

平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成30年10月24日

上場会社名 蝶理株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8014 URL http://www.chori.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 先瀨 一夫
 問合せ先責任者(役職名) 経営管理部長 (氏名) 迫田 竜之 (TEL) 03-5781-6201
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日 配当支払開始予定日 平成30年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	173,171	19.4	4,110	19.7	4,533	27.9	2,961	26.8
30年3月期第2四半期	145,089	12.9	3,434	△3.8	3,544	△3.0	2,335	△8.7

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 2,717百万円(△16.9%) 30年3月期第2四半期 3,271百万円(359.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	120.59	—
30年3月期第2四半期	95.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	118,356	52,980	44.7
30年3月期	119,055	51,153	42.9

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 52,901百万円 30年3月期 51,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	23.00	—	36.00	59.00
31年3月期	—	26.00			
31年3月期(予想)			—	28.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	9.1	8,000	10.7	8,500	13.3	5,300	12.0	215.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社(社名) 、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	25,303,478株	30年3月期	25,303,478株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	746,660株	30年3月期	745,608株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	24,555,535株	30年3月期2Q	24,533,559株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は前年同期比19.4%増の1,731億71百万円、営業利益は前年同期比19.7%増の41億10百万円、経常利益は前年同期比27.9%増の45億33百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比26.8%増の29億61百万円となりました。セグメントの業績は、繊維事業、化学品事業、機械事業の全てのセグメントにおいて増収増益となりました。

当社グループは、平成29年4月25日に中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」を発表し、新たなステージ(2022年度ビジョン 売上高4,000億円、経常利益130億円)へ向けて、高機能・高専門性を基盤として、グローバルに進化・変化し続ける企業集団を標榜して事業を推進しております。中期経営計画では、「連結経営基盤強化」、「新規開発・事業投資、M&A」、「コーポレート・ガバナンス」、「人的基盤強化」を基本戦略に掲げ、その諸施策を着実に推進し、グローバル化加速による海外収益の拡大や連結企業群の充実を図っております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 繊維事業

当セグメントにおきましては、海外素材及び衛材分野並びに機能性衣料分野が好調に推移したことに加え、アパレル分野の構造改革の進捗等もあり、売上高は、前年同期比9.3%増の571億18百万円となり、セグメント利益(経常利益)は、前年同期比17.9%増の18億53百万円となりました。

② 化学品事業

当セグメントにおきましては、無機ファイン、電子・電池材料関連分野や中国事業が好調に推移したことに加えて、(株)小桜商会をはじめとしたM&A子会社の連結寄与等により、売上高は、前年同期比29.0%増の859億89百万円となり、セグメント利益(経常利益)は、前年同期比28.4%増の19億85百万円となりました。

③ 機械事業

当セグメントにおきましては、中南米向け車輛事業が好調に推移したことに加え、アフリカ・東南アジア等新規市場の取扱い拡大もあり、売上高は、前年同期比14.7%増の300億23百万円となり、セグメント利益(経常利益)は、前年同期比71.9%増の2億24百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、1,183億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億99百万円減少しました。これは主に現金及び預金が35億23百万円減少、商品及び製品が15億16百万円増加、投資その他の資産が8億99百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、653億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億26百万円減少しました。これは主に流動負債のその他が15億36百万円減少、社債が12億64百万円減少、短期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、529億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億27百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により29億61百万円増加、配当金の支払いにより8億84百万円減少、為替換算調整勘定が4億70百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末比39億9百万円減の108億67百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は10億7百万円(前年同期は資金の増加24億8百万円)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益45億34百万円、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額14億46百万円、法人税等の支払額14億27百万円、売上債権の増加額13億67百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は10億55百万円(前年同期は資金の増加3億36百万円)となりました。これは主に関係会社株式の取得による支出7億8百万円、関係会社出資金の払込による支出3億29百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は17億42百万円(前年同期は資金の減少10億85百万円)となりました。これは主に社債の償還による支出14億92百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績を踏まえ、平成30年4月25日に公表しました平成31年3月期の連結業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日(平成30年10月24日)公表の「通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年 3月31日)	当第2 四半期連結会計期間 (平成30年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,244	11,721
関係会社預け金	500	—
受取手形及び売掛金	63,817	64,893
商品及び製品	13,468	14,984
仕掛品	47	22
原材料及び貯蔵品	7	3
未着商品	867	757
その他	4,540	5,147
貸倒引当金	△15	△15
流動資産合計	98,478	97,514
固定資産		
有形固定資産	2,817	2,759
無形固定資産		
のれん	3,198	2,610
その他	255	266
無形固定資産合計	3,453	2,876
投資その他の資産	14,306	15,205
固定資産合計	20,577	20,841
資産合計	119,055	118,356
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,212	52,755
短期借入金	3,220	3,832
未払法人税等	1,263	1,371
賞与引当金	802	799
関係会社整理損失引当金	42	42
その他	4,976	3,440
流動負債合計	63,516	62,241
固定負債		
社債	1,264	—
長期借入金	126	98
繰延税金負債	898	926
退職給付に係る負債	2,053	2,033
その他	43	75
固定負債合計	4,385	3,133
負債合計	67,902	65,375

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,800	6,800
資本剰余金	1,747	1,753
利益剰余金	41,241	43,304
自己株式	△744	△739
株主資本合計	49,044	51,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,642	1,674
繰延ヘッジ損益	63	251
為替換算調整勘定	357	△113
退職給付に係る調整累計額	△31	△28
その他の包括利益累計額合計	2,031	1,783
非支配株主持分	77	79
純資産合計	51,153	52,980
負債純資産合計	119,055	118,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 9 月 30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成30年 4 月 1 日 至 平成30年 9 月 30日)
売上高	145,089	173,171
売上原価	132,249	159,086
売上総利益	12,839	14,084
販売費及び一般管理費	9,404	9,973
営業利益	3,434	4,110
営業外収益		
受取利息	16	60
受取配当金	129	120
持分法による投資利益	118	126
為替差益	—	112
債務勘定整理益	45	42
雑収入	134	161
営業外収益合計	444	624
営業外費用		
支払利息	31	45
手形売却損	58	89
為替差損	180	—
雑支出	64	65
営業外費用合計	334	200
経常利益	3,544	4,533
特別利益		
固定資産売却益	12	1
投資有価証券売却益	4	—
その他	1	—
特別利益合計	19	1
特別損失		
固定資産処分損	2	0
投資有価証券評価損	5	0
ゴルフ会員権評価損	7	—
関係会社株式売却損	0	—
特別損失合計	16	0
税金等調整前四半期純利益	3,547	4,534
法人税、住民税及び事業税	1,274	1,533
法人税等調整額	△65	36
法人税等合計	1,209	1,569
四半期純利益	2,337	2,965
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,335	2,961

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	2,337	2,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,022	31
繰延ヘッジ損益	62	188
為替換算調整勘定	△127	△371
退職給付に係る調整額	2	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△25	△98
その他の包括利益合計	933	△247
四半期包括利益	3,271	2,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,268	2,714
非支配株主に係る四半期包括利益	2	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成30年 4 月 1 日 至 平成30年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,547	4,534
減価償却費	152	177
のれん償却額	509	587
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2	△15
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12	△15
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	△9	—
受取利息及び受取配当金	△145	△181
支払利息	31	45
為替差損益 (△は益)	△13	△19
持分法による投資損益 (△は益)	△118	△126
固定資産売却損益 (△は益)	△10	△0
ゴルフ会員権評価損	7	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	5	0
関係会社株式売却損益 (△は益)	0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,144	△1,367
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,966	△1,446
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,880	△293
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△129	△31
その他の資産の増減額 (△は増加)	△470	△331
その他の負債の増減額 (△は減少)	343	△1,242
その他	△83	△9
小計	3,373	263
利息及び配当金の受取額	159	206
利息の支払額	△28	△50
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,094	△1,427
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,408	△1,007
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△85	△116
有形固定資産の売却による収入	59	1
無形固定資産の取得による支出	△21	△55
投資有価証券の取得による支出	△26	△34
投資有価証券の売却による収入	6	101
関係会社株式の取得による支出	—	△708
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	404	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	23	—
関係会社出資金の払込による支出	△26	△329
貸付けによる支出	△1	△1
貸付金の回収による収入	13	47
その他	△8	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	336	△1,055

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成30年 4 月 1 日 至 平成30年 9 月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△531	618
長期借入金の返済による支出	—	△27
社債の償還による支出	△5	△1,492
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△538	△881
その他	△9	42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,085	△1,742
現金及び現金同等物に係る換算差額	△71	△103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,588	△3,909
現金及び現金同等物の期首残高	9,493	14,776
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	54	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,137	10,867

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	52,238	66,638	26,165	145,042	47	145,089	—	145,089
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	211	211	△211	—
計	52,238	66,638	26,165	145,042	259	145,301	△211	145,089
セグメント利益	1,572	1,546	130	3,249	18	3,268	276	3,544

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額276百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。

3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	57,118	85,989	30,023	173,131	39	173,171	—	173,171
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	217	217	△217	—
計	57,118	85,989	30,023	173,131	256	173,388	△217	173,171
セグメント利益	1,853	1,985	224	4,063	21	4,084	449	4,533

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額449百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。

3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。